東北大学交響楽団

第162回定期演奏会

石川 善美 (当団常任指揮者)

仙台市生まれ。1968 年、東北大学交響楽団に入団。学生時代はコンサートマスターとして活躍。卒業後は、東北大学工学部助手を経て東北工業大学教授として現在に至るまで、多忙な研究生活を送る傍ら、数々の演奏会の指揮者として、またヴァイオリン奏者として後進の指導に当たっている。その内容豊かな音楽解釈と指揮は、団員のみならず内外の客演指揮者・ソリスト達からも厚い信頼を得ている。

幼少時よりヴァイオリンを中塚久氏に師事。現在は、ヴァイオリンと指揮について菊地健夫氏の指導を仰いでいる。当団副指揮者を経て、1995年より常任指揮者を務める。

東北大学交響楽団

東北大学交響楽団は 1921 年に発足し、大学オーケストラとしては日本有数の長い伝統を持つ。1949 年のベートーヴェン交響曲第九番の東北初演や、1959 年のブラームス交響曲第一番仙台初演など、積極的な活動を続けてきた。

年 2 回の定期演奏会と大学公式行事での演奏を活動の中心に据え、これまで国内外から著名な指揮者・ ソリストを招き、常に音楽性の高いコンサートを目指してきた。

2012年10月には、宮城県立山元支援学校主催の「東日本大震災、やまようコンサート…希望の種をまこう…」に出演。昨年6月の第160回定期演奏会では東日本大震災への鎮魂、震災からの復興へ向けてヴェルディの「レクイエム」を演奏するなど、地域に根差した活動も行っている。

交通案内

- ○市営バス 仙台駅前9番乗り場より「宮教大・青葉台行」 または「動物公園循環」に乗車(15分)、「東北大川内キャンパス・萩ホール前」下車、徒歩3分
- ○演奏会終了後、仙台駅直行臨時バス(無料)を運行します。

・当日は混雑が予想されますので、お早めにご来場ください。 ・未就学児の同伴、入場はご遠慮ください。

